

# Failur teaches success

(挑戦なくして、成功なし)



## 1 働く

### (1) 働きやすく魅力ある職場の実現に向けた労働条件と職場環境の改善

- 1) 毎月の労使協議の場では「健康増進・労働災害防止・長時間労働抑制」についての進捗と対策を重点テーマとし、労使確認します。また、組合員が安全・安心に働くことができる職場環境改善を、職場オルグを起点に取り組みます。
- 2) 労使協議会を通じて様々な職場の課題を議論し、より働きやすい職場環境を目指して取り組みます。

### (2) 目標を明確にした生産性向上の実現

- 1) 一人ひとりが会社方針を理解し、実現するために労使共同で生産性の高い働き方を定着させる活動を実施します。

### (3) 社会の変化、ライフステージに合わせた多様な働き方の実現

- 1) 結婚、育児、介護、セカンドライフなどライフステージ毎に生活との調和がとれた働き方ができるよう、組合員が学び、つながる機会を提案します。

## 2 暮らす・生きる



### (1) 社会貢献活動の推進とボランティアマインドの醸成

- 1) 「マイハート基金」について、事業や支部活動の際に活動紹介・啓発を行い、組合員のボランティアマインドの醸成を図ります。

### (2) 組合員が学び体験できる機会の実現

- 1) 上部団体、本部主催の様々な学びの機会の情報を、もれなく発信します。
- 2) 組合員の生活メリット拡充を目的に、UAゼンセン共済の周知に取り組みます。

### (3) 社会とのかかわりの日常化と課題解決に向けた活動の構築

- 1) 第27回参議院議員選挙における、組織内候補予定者並びに推薦候補者の必勝に向けて、組織の総力を結集し取り組みます。
- 2) 各級選挙における公民権行使の推進に対して、労使一丸となって取り組みます。
- 3) 組合員の暮らしの課題を解決するため、パートナー議員やUAゼンセン組織内議員と協力し、暮らしの課題の解決につながる場を作ります。

## 3 組織基盤



### (1) 組織基盤である組合役員体制と組織運営の確立

- 1) 第15期は本社支部、店舗支部の2支部に再編し、活動を推進します。
- 2) 支部の自律に向けて期首に支部目標設定し、支部カルテを基に進捗状況を把握し、活動を推進します。
- 3) 職場に組合がある状態をつくるため、組合役員のなかまを増やしていきます。

### (2) 一体感のある組合組織の醸成

- 1) オルグ活動や組合員全員を対象にした事業企画の実施を通じて組合員の参加・参画意識を高めます。

### (3) 組織を支える教育・広報・内部統制の強化

- 1) リスク監査やグループ監査から見てきたグループの課題についてグループ執行委員会で議論し、対策を講じます。

### (4) 組合員教育

- 1) 新人組合員に対し組合活動に対する理解を深め、組合員の権利と義務について知る機会として入組式を実施します。

### (5) 組合役員教育

- 1) 組合役員に必要な知識・専門性が醸成されるよう、グループと本部で行なう基幹教育に組合役員を派遣します。

### (6) 広報

- 1) ワーカーズクリップを2カ月に1度発行します。
- 2) LINEお友だち登録拡大の取り組みを継続して行うとともに、情報発信できる体制を整えます。